

藤沢市立鵜沼中学校改築事業 基本設計報告及び説明会について

鵜沼中学校改築事業は、第3次藤沢市公共施設再整備プラン及び藤沢市立学校施設再整備第2期実施計画に基づき、老朽化の解消、安全性の確保、教育環境の機能向上を図るため、施設全体の再整備を行うものです。

この再整備計画を基に、令和4年9月から、改築等工事に向けた基本・実施設計業務をコンサルタントに委託し作業を進めております。

今回、基本設計がまとまりましたのでご報告いたします。

※説明会のお知らせは4ページをご覧ください

校地東側からの完成イメージ



校地南側からの完成イメージ

- ・グラウンドは1周200mトラック（8コース）、直線100m（9コース）、サッカーピッチ58×105mを配置できる程度の広さを確保します。
- ・近隣へのボールの飛び込みを防ぐ対策として、高さ10～15m程度の防球ネットをグラウンド周りに配置し、砂の飛散防止対策として、防球ネット下段には高さ5mの防砂ネットを設置するとともに、グラウンドの砂は乾燥時にも飛散しにくい素材を選定します。
- ・避難施設としての使用を想定し、屋内運動場の近くに防災備蓄倉庫を設置するとともに、マンホールトイレを整備します。
- ・敷地外周には高木及び低木等の植栽をバランスよく配置します。

2. 事業スケジュールと工事エリアについて（予定）

事業スケジュールとしては令和8年6月から令和13年3月を予定しています。

施工順序としては、新校舎棟建設及び屋内運動場・武道場改修を行った後、既存校舎棟を解体し、グラウンド整備を行います。新校舎棟及び屋内運動場・武道場の完成は令和10年5月、事業全体の完成は令和13年3月を予定しています。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度		
建設工事	実施設計	準備工事	新校舎建設	移転	グラウンド整備1期	グラウンド整備2期		
改修工事	実施設計	屋内運動場・武道場改修						
解体工事	実施設計			仮設校舎解体	現校舎解体	仮グラウンド整備		
工事STEP		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

—主な工事 STEP—

STEP③（新校舎棟工事+屋内運動場改修）



STEP⑤（既存校舎解体）



STEP⑦（グラウンド工事2期）



STEP⑥（グラウンド工事1期）



3. その他の施設計画について

避難所となる屋内運動場にも空調設備を設置し、停電時も一部使用が可能となる機種を採用します。



屋内運動場空調イメージ



← 想定工事車両ルート

工事車両ルートは原則として左図のルートとし、登下校時の車両の進入を禁止するとともに、徐行を徹底します。現場入口等には交通誘導員を配置して、安全確保を図るよう、施工業者と調整してまいります。

4. 説明会の開催について

◇基本設計説明会◇

日時：2024年（令和6年）7月21日（日）
午前10時から

場所：鵜沼中学校 屋内運動場（体育館） 武道場

※スリッパ等、上履きをご用意いただきますようお願いいたします。

※お車でのご来場はご遠慮ください。

※説明会での内容につきましては、改めて回覧にてご報告いたします。

案内図



今後とも、鵜沼中学校再整備事業へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

これまでの回覧につきましては、藤沢市ホームページ（学校施設課内）にも掲載しています。

【問い合わせ先】

藤沢市教育委員会 教育部 学校施設課

TEL：0466(50)3557

藤沢市役所 計画建築部 公共建築課

TEL：0466(50)3540